

くがに

自主・自立・共働・共助

一般社団法人
南城市シルバー人材センター
南城市玉城字富里167番地
電話(098)852-6655
ファクス(098)852-6656
e-mail:nanjo@sjc.me/jp

会員の皆様には、
ますますご健勝にて
ご活躍のこととお喜
び申し上げます。
平成24年度は、重
篤事故ゼロで全・適
正就業をしていただ
き感謝申し上げます。
平成25年4月1日
から公益社団法人と

問われる「公益」の実現

理事長 大湾政松



してスタートした南
城市シルバー人材セ
ンターは、シルバー

事業が公益目的事業
として沖縄県知事か
ら認定されたことに
よって、地域の状況
を正しく把握し、よ
り「公益」の実現に
向けて事業をしなければなりません。4
月1日から平成25年
事業年度がスタート

公益社団法人 南城市シルバー人材センター 尽くそう地域発展に 4月1日付け登記完了

事務局長 知念進
24年度1年かけて
準備を進め、12月25
日付け公益社団法人
の認定申請書を県に
提出し、さる3月21
日付けで沖縄県知事
から認定の通知を受



け、4月1日に登記
を完了し、「公益社
団法人南城市シルバー
人材センター」がス
タートしました。
平成20年4月会員
77名の任意団体とし
て事業開始したわが
センターは、1年後
に「一般社団法人」
へ、設立6年目の今
年度「公益社団法人」
に移行出来ました。
全会員とともに事
務局の限らない喜び
であり、身の引き締
まる思いであります。

振り返ればこの5
年間、試行錯誤を繰
り返しながら自主・
自立・共働・共助の
理念のもと、健康保
持と安全・適性就業
の精神を堅持し、数
多くのボランティア
活動を通してシルバー
会員の即行動力・技
術力で、地域から信
頼を得てきました。

しています。
主な事業は、次のと
おりです。
①安全管理・健康管
理で適正就業する。
②県立玉城青少年の
家の指定管理者と
しての最終年度で
ある。
今年度は、
◎構内の環境整備
◎市内外の各種団
体への各種研修、
屋内外スポーツの
案内、ウォークラ
リーコース等社会
教育施設としての

非同族性。④請負を
旨とする安全・適性
就業の徹底実施。⑤
市民への奉仕・ボラ
ンティア活動の促進。
⑥情報の公開と一般
市民・高齢者への拡
大。⑦一般市民・高
齢者の相談窓口・ワ
ンストップサービス
として、雇用、就業、
職業能力開発、ボラ
ンティア活動、自営
起業、就農等に係る
相談及び情報の提供
等々、地域社会への
情報の公開と発信を
活用を図る。
③グリーンエコリサ
イクルセンターの有
効活用を図る。
④国の企画提案方式
事業の具現化する。
⑤社会参加活動とし
てボランティア活
動でシルバー事業
の普及啓発を図る。
会員の皆さん、今
年度も危険予知の習
慣化で安全を確立し、
自主・自立に基づく
丁寧な仕事と気配り
で地域が要望する就
業をしましょう。

「公益社団法人」は、
①非営利団体である
こと。②法人を運営
する理事の人格・品
性の是非。③理事の
信頼を得てきました。

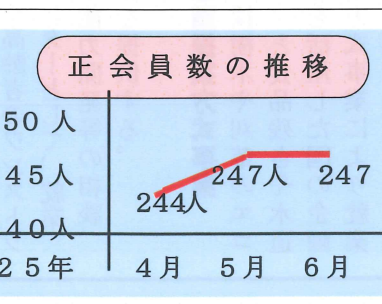
うだるような猛暑が続
き、全国各地で熱中症が
多発しています。健康
管理には十分気をつけた
いものです。
おりしも(公社)沖縄
県シルバー人材センター
連合では、7月を「シル
バー人材センター安全・
適正就業強化月間」と定
め、会員が就業中、途上
を問わず事故防止対策強
化の重点的取り組みの一
環として実施されるもの
です。

全国統一スローガン
「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推進
大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

1 安全・適正就業委員
会の開催及び安全大会
研修会の開催
2 安全対策日の実施
3 現場巡回指導の強
化・徹底
4 健康診断の奨励など

1 安全・適正就業委員
会の開催及び安全大会
研修会の開催
2 安全対策日の実施
3 現場巡回指導の強
化・徹底
4 健康診断の奨励など



地域の生活応援隊 会員募集中!

(公社)南城市シルバー人材センター

行い、地域に尽くすこ
とです。私たちは、シ
ルバーの一員として、
自覚と誇りを持ち、豊
かな経験と能力を生か
し、地域社会を支える
高齢者として、南城市
の発展に尽くそうでは
ありませんか。

ラージボール卓球で 健康づくり

大里字 奥原則和さん



会員さん 趣味ありくり

昨年、沖縄県民体育大
会のラージボール卓球に
出場した奥原則和さん、
同種目、優勝メンバーの
一人でもある。
ラージボール卓球は、
卓球の公式大会ボールが
40ミリ(球径)に対し、
ラージボール卓球は44ミ
リボールを使用すること
が異なる点です。
卓球との違いは高校
生の時、2年間卓球に明
け暮れ、職域でも選手と
して活躍した

仲間との交流で 趣味広がる

玉城字船越 屋嘉部文廣さん

シルバーに入会して
3年、シルバーで多く
のことを学び、得した
気分だという屋嘉部さ
ん。南城市の歴史ガイ
ドもやっている。
そのきっかけは、シ
ルバーからの紹介事業
で、斎場御嶽の管理人
をやったことで歴史学
習にはまってしまった。
今では自分の趣味の一
つともなっている。



もう一つの趣味は、
三味線を弾くことだ。
週三回地域の公民館に
好きな人たちが集まっ
てくる。「癒しのひと
時だ。日中の疲れも吹っ
飛び、明日への活力に
なる。」という。その
成果は、毎年定時総会
の際、披露している。
「ほかに趣味は？」と
尋ねると、「ゴルフを少々」
と謙遜する。聞くところ
によると、少々どころ
か、その腕前は周りをう
ならせる実力だとのこと。
シルバーに入会してよ
かったことは、「仲間が
増え、自分のやりたいこ
とを見つけられたこと」
。「休憩の合間のおしゃべ
りは高齢である自分を忘
れてしまうほど充実して
いる」と語る時の目は、
少年のように輝き、シル
バー仲間との日々の交流
に満足げでした。

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

「安全は一声かける
ゆとりから」
連合本部の取組み
1 安全・適性就業推
進大会の開催
2 安全・適性就業推
進委員会の開催
3 パトロール指導員
による安全・適性就
業の徹底及び点検
4 拠点センターの月
間取組の指導・助言
5 安全対策啓発教材の
貸出し

平成25年度 定時総会 予算・決算・役員人事など決定

◇公益社団法人移行◇ 祝 懇親会盛上がる

平成25年度定時総会が6月6日午後2時から玉城中央公民館で盛大に開催されました。奥原則和会長が司会を務め、冒頭、大湾政理事事長から「公益法人元年にあたり、会員が一致団結してさらなるシルバ事業の発展を期したい。各会員のご協力とご尽力をお願いします」と島くとうばを交えたユーモアあふれる挨拶の後、古謝景春南城市長、照喜名智市議会議長、名嘉元甚勝県シルバー連合会長から激励と祝辞を賜りました。その後、中村正賢理事を議長に選任し、議案審議に入り。会員252名中「委任状を含め173名が出席、総会の定足数を充たし、有効に総会が成立している」と事務局からの報告の後、議案審議に入った。議案は24年度の事業報告、収支補正予算、決算報告、役員の前、役員報酬等規程の



平成25年度定時総会

一部改正、理事長に対する権限委任や25年度事業計画、収支予算などの議案5件、報告3件が審議され、すべて原案通り可決・承認されました。引き続き行われた懇親会では、公益法人移行を祝うにふさわしく琉球古典音楽3曲により幕開けした後、勢理客徳助理事の力強い音頭で全員が「カリー」（乾杯）を唱

和。余興にはダイナミクスやアブジャーマなど、さすがシルバー年季の入った民謡や芸が披露され、会場を沸かせ、和気あいあいのうちに定時総会と懇親会の全日程を終えました。

25年度事業計画

事業活性化数値目標
1 会員拡大250人以上
2 就業率 88%
3 延べ就業日数 15000人日以上
4 契約金額の拡大
1 億円以上を目指す
5 ボランティア500人以上

普及啓発事業

広報紙「くがに」やチラシ、パンフを通して普及啓発を図る。

安全適正就業の推進

安全講習会等の開催、安全パトロールの実施、安全装具着用の徹底で引き続き無事故を目指す。

調査研究の実施

就業や事業評価に関する調査などを実施し、本事業運営に活かす。

就業分野の開拓・拡大

高齢者にふさわしい仕事の開拓、就業機会の拡大をあらゆる機会を通して努力する。

相談・情報提供事業

働く高齢者のワンストップセンターとして、就業、職業能力開発等の相談、情報を提供する。

企画提案方式事業

伐採樹木や刈草のエコチップと食品残さや水道汚泥を活用した国の企画提案方式事業により就業機会の創設に努める。

社会参加活動の推進

ボランティア活動による社会参加を実施する。

玉城青少年の家の指定管理への取り組み

26年度以降の指定管理受託に向け努力する。

▽新役員紹介△

任期満了に伴い、役員を選任が行われ、次のとおり選任されました。よろしくお願いたします。

理事長	大湾 政松・再	理事	出納 幸人・再
副理事長	古謝 景進・再	理事	普天間 良子・再
常務理事	兼事務局長 知念 進・再	理事	山内 昌茂・再
理事	勢理 客徳助・再	理事	與那嶺 紘也・再
理事	屋嘉比 勇・再	理事	新屋 勉・新
理事	屋比久 静子・再	理事	小谷 肇・新
理事	新垣 光明・再	監事	山城 馨・再
理事	松本 順一・再	監事	中村 正賢・新
理事	知念 和幸・再		

⑩再・再任、新・新任

市行事を支える シルバー会員に感謝

南城市企画部長 新屋 勉

4月から企画部長を拝命しました。生まれも育ちも玉城字船越の新屋と申します。よろしくお願いたします。



縁あって、平成23年4月より、県庁から出向で勤務しております。この間、古謝景春市長をはじめ、絶えず仕事に前向きに取り組む職員の皆さん

と仕事ができたことに感謝しています。このたびの機構再編により商工労働に関する業務が、産業建設部から企画部に移管され、シルバー人材センターの所管も企画部観光工商課へ移管されています。これまでシルバー人材センターには、斎場御嶽の管理や尚巴志ハーフマラソンでのボランティア活動など市行事を多方面で支えていただき心から感謝申し上げます。

さて、市では環境と超高齢化社会に対応したまちづくりを目指し「南城市ちやーGANJU CITY構想」を策定し

ました。これは、いつまでも(G)元気で、(A)明るく、(N)仲良く、(J)人文(知恵)のある、(U)ウマンチュ(万人)の、(CITY)社会をつくるという意味を表しています。基本コンセプトは、「共存」「共助」「共栄」であり、具体的な取り組みとしては、三世帯同居の推進、失われつつあるコミュニティの再生を目指す「ムラヤー構想」の実現、高齢者の外出支援や滞在型観光振興につな

がる「デマンド交通(予約型乗り合いバス)の実証、台風強い島嶼型エネルギーシステムとなる「太陽光照明システム(スカイライトチューブ)の普及など、平成24年度からスタートした一括交付金を活用し多くの事業に取り組んでいます。また、平成25年度は、全国ハープサミット南城市大会の開催(11月22日〜23日)が決定し、産業振興と観光振興に繋がるものと確信しております。シルバー人材センターは、

一自主、自立、共働、共助」を掲げており、ちやーGANJU CITY構想と協調できるものと思っております。どうかシルバー人材センターがこれまで培ってきた英知を結集していただき、「日本一元気な南城市」実現のために、ご指導ご協力を賜りますようお願いいたします。今後のシルバー人材センターのますますの発展と会員皆様のご健勝を祈念し、新任の挨拶といたします。



金武町有機たい肥センターを視察する
理事及びエコリサイクル担当者

畜産糞尿を商品化

本センター理事及びエコグリーンセンターの就業会員12人が、去る3月28日午後から(株)金武有機堆肥センターを視察研修を行いました。これは、本センターが進めている国の企画提案方式事業(グリーンエコリサイクル事業)の取り組みの参考にす

るために行ったもので、午前の理事会終了後、実施した。工場視察に先立ち、施設の概要について説明があり、当該施設は、金武町が畜産環境総合整備補助事業を活用して、畜産振興、新規雇用の創出や循環型農業の促進等を目的に整備

したものです。町と町内畜産農家、(株)グリーンテックが共同で組織し、(株)金武有機堆肥センターが運営管理を行っているとのこと。具体的には、刈草、伐採樹木を原料とするチップは(株)沖繩クリーン工業から、家畜糞尿は町内畜産農家からパーキウムカーで収集搬入し、堆肥と攪拌処理しているとのこと。製品化された堆肥の袋詰めまで、全てがオートメーション化された、すばらしい施設でした。

施設の概要

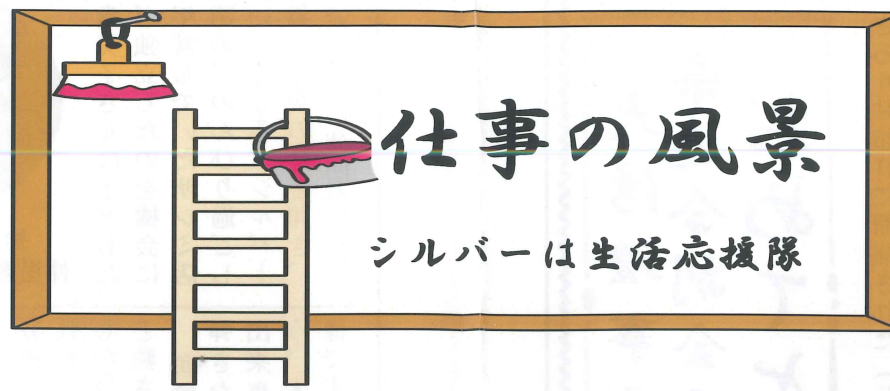
糞尿貯蔵地下ピット 3千トン(4か所)
糞尿大型脱水装置1基
発酵レーン(2レーン)
移動式攪拌機
脱臭装置
自動袋詰め装置

堆肥センター職員

工場長、事務含め5人
堆肥化製品の種類
美ら有機(牛糞完熟堆肥)
美ら有機2号
(牛糞・豚糞完熟堆肥)
JA一部支店及びメイクマン等で市販



セーフアウトキでのコンクリート張り作業



樹木伐採・草刈り ↑
土壌改良剤を袋に詰め ↓



女性陣も頑張る!



25年度定時総会



補修工事もていねいに



大型ショベルカーもOK



グスクロード公園の除草



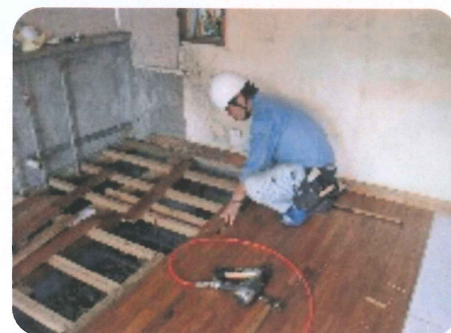
溶接工事もバッチリ



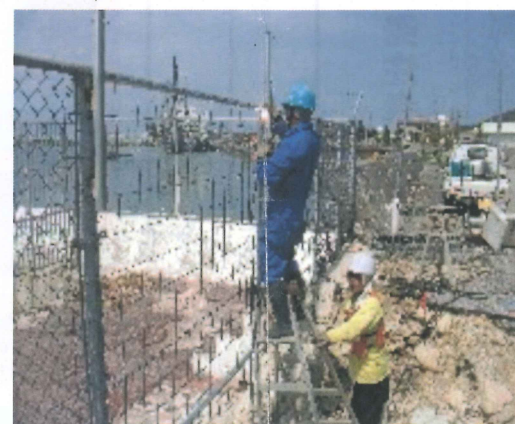
車に注意! 緑地帯の草刈り作業



内装工事もOKよ



床張りも大丈夫



フェンス設置作業。安全対策も万全

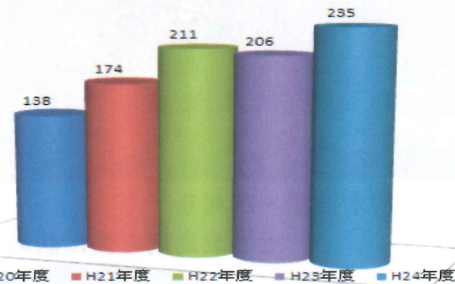


道路の土砂除去



側溝をさらう

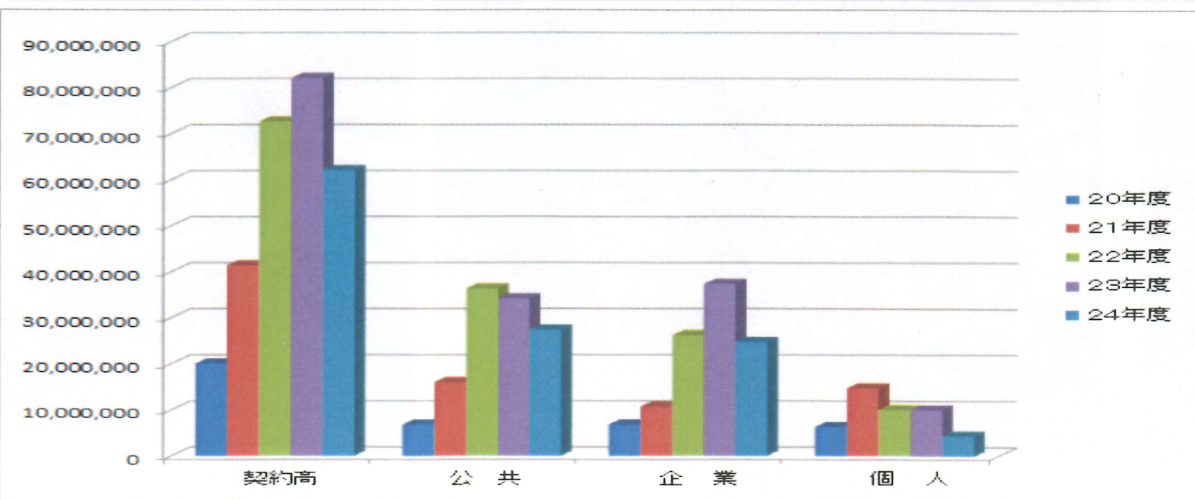
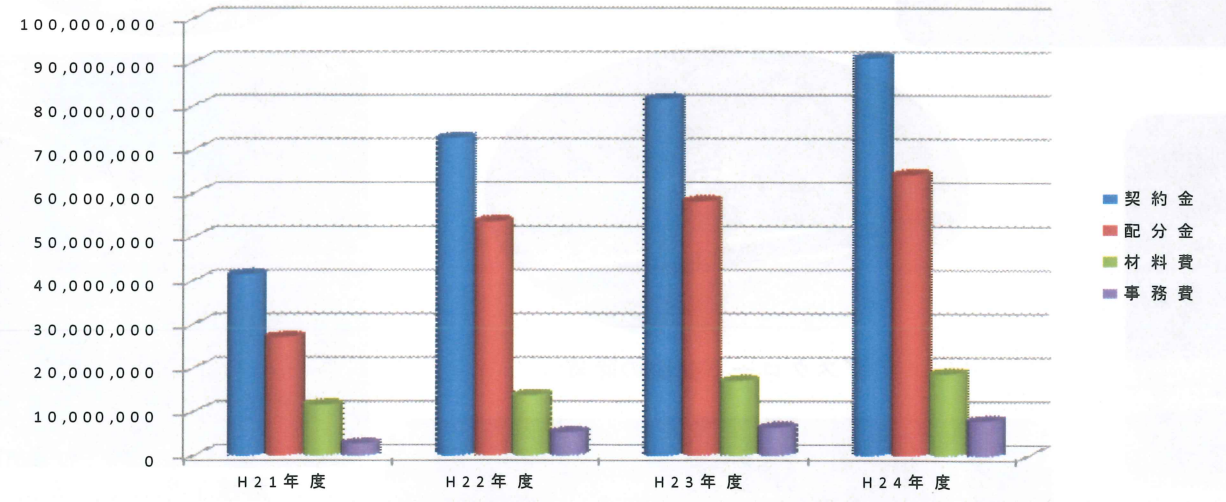
データで見る 事業実績



年度別契約額・配分金・材料費・事務費の実績

単位＝円

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
契約金	41,392,815	72,584,752	81,572,603	90,904,895
配分金	27,066,665	53,505,012	58,121,573	64,253,454
材料費	11,619,483	13,733,526	17,074,161	18,697,115
事務費	2,706,667	5,346,214	6,376,869	7,954,326



さる6月25日に開催された(公社)沖縄県シルバー人材センター連合、平成25年度定時総会において、本センターの大湾政松理事長が理事に選任され、引き続き行われた理事会において、県連合副会長に選定され就任しました。

県連合は、県下44拠点センター(会員数約6千名)を束ねる指導組織で、大湾理事長のこれまでの手腕・力量が高く評価された結果であり、ますますの活躍が大いに期待されています。「おめでとう」ございます。

大湾理事長 県連合副会長就任 おめでとう

貴美子さんは子どもたちが独立したのを機会に長年営んでいたサシミ店を閉め、のんびり過ごしていたところ、シルバー会員から会話を聞き、入会。新しい仲間ができ、



知念字志喜屋 仲里勲・貴美子ご夫妻

お二人さん
がんばってまーす

就業で思い切り汗を流した後は、「とまと」でカラオケ、誰かが悩んでいると聞けば仲間を誘ってカラオケ、うれしいときにもカラオケ、唄って、おしゃべりして、踊ってカラオケ、毎週水曜日レディースデーは女性会員は盛り上がっています。

趣味拝見

♪ 歌は世につれ ♪ カラオケ大好き



ストレス解消に グッド!

楽しい語らいの中で日々リフレッシュできたとのこと。

それをみて夫の勲さんもお二人に、その秘訣は?と尋ねたところ、すかさず「母ちゃんには苦労をかけた。やりたい放題の自分によく我慢してついてきてくれた。今、その恩返し心から感謝しています。」と勲さん。

毎晩二人で三味線を弾きながら、その日の出来事に話が弾むという。本当に理想の夫婦像ですね。



大里字 稲福清喜・幸子ご夫妻

しつかり者の幸子さん主導の稲福家、優しい清喜さんは大工のベテラン。道具も全て揃い、シルバーの大工業務にとって欠かせない存在である。幸子さんが右といえ

平成24年3月、和雄さんは経営していた機械整備会社を息子に任せ、新潟県から沖縄へ移住、落ち着いた所に住みたいと南城市を選んだ。

多くの友人を作りたいとシルバーに入会。和雄さんはエコリサイクルセンターで大型機械を扱い、専門の機械の技術と知識



知念字安座真 村山和雄・明子ご夫妻

をフルに生かし、エコリサイクルセンターに就いて欠かせない貴重な人材である。

一方、明子さんは、主に公民館や個人宅の清掃を行い、丁寧な仕事ぶりは周囲からも好評だ。新潟から送られてくる山菜(ゼンマイ、ウド、コゴミなど)や丹精込めて育てた野菜など、ふるさとの味を知ってもらうためのおすそ分けや周囲の方々に対する気配りも忘れな

い。時には雪国新潟の話で盛り上がり、夫婦揃って仲間との交流を深めているお二人です。

右、左といえ左」と「何でもハイと言ってくれる」と幸子さんは嬉しそう。幸子さんは、てきぱきと仕事をこなし、女性会員のリーダー的存在で、仲間からの信頼も厚い。幸子さんのいるところ、みんな幸せそうに見えるのは、筆者だけでは無いと思う。「毎日おいしい弁当を作ってくれる。」と清喜さんは嬉しそうに話す笑顔が、何とも微笑ましい。

入会後体重8kg減健康になった

大城俊雄さん 佐敷

仲間が増え交流が楽しい

金城善彦さん 大里

楽しい就業毎日が元氣

糸数勝昭さん 玉城

清掃しながら自分の心も清掃

渡久地政武さん 大里

毎朝シャキッと私は80代

具志堅正守さん 知念

健康チェックで朝の体操楽しみ

伊良波朝洋さん 玉城

日々充実シルバー最高

仲本光成さん 知念

技術生かせる仕事で毎日充実

屋嘉比勝子さん 玉城

入会してよかったさ~